

教育学部教員選考経過及び選考結果

① 応募者数 7 人

② 選考委員会開催日

令和 2 年 1 2 月 3 日

令和 2 年 1 2 月 1 5 日

令和 2 年 1 2 月 2 2 日

③ 当該人事に係る教授会等開催日

令和 3 年 1 月 2 1 日

④ 採用者氏名

富田 享子

⑤ 選考理由

審査委員 7 人による選考委員会を計 3 回開催し選考を行った。

教育研究の面では、氏は、発達障害（特に自閉症スペクトラム障害）児における心の理論と実行機能の関連や、障害児への行動支援に関する実践研究について、系統的な実証研究を積み重ね、優れた科学的知見をもたらしている。このうち、前者の研究について、東京学芸大学より、博士号（教育学）を授与されている。心理学におけるこれらの研究に加えて、氏は特別支援学校教諭等の免許を保有するとともに、公認心理師及び臨床発達心理士の資格も取得し、当該領域において研鑽を積んでいる。

教育経験の面では、氏は 14 年間、特別支援学校教諭として教育実践を重ね、教育実習における実地指導講師を担当した経験も有していることから、学生指導においても今後の活躍が期待される。

これらのことから、氏は教員養成課程において特別支援心理学を担当する教員としての活躍のみならず、教職大学院教育実践高度化専攻において心理学領域の専門科目等を担当し、実践及び研究の指導をおこなう教員としても、高い水準において業務を遂行できる人物であると評価できる。

以上の教育・研究業績から、富田享子氏の講師（特別支援心理学）としての採用を決定した。